

在留ブラジル人の名古屋グランパスの試合観戦における 阻害要因と観戦経験

太田明李¹, 川西司², 伊藤央二³

¹中京大学スポーツ科学部4年, ²中京大学スポーツ科学研究科, ³中京大学スポーツ科学部



背景

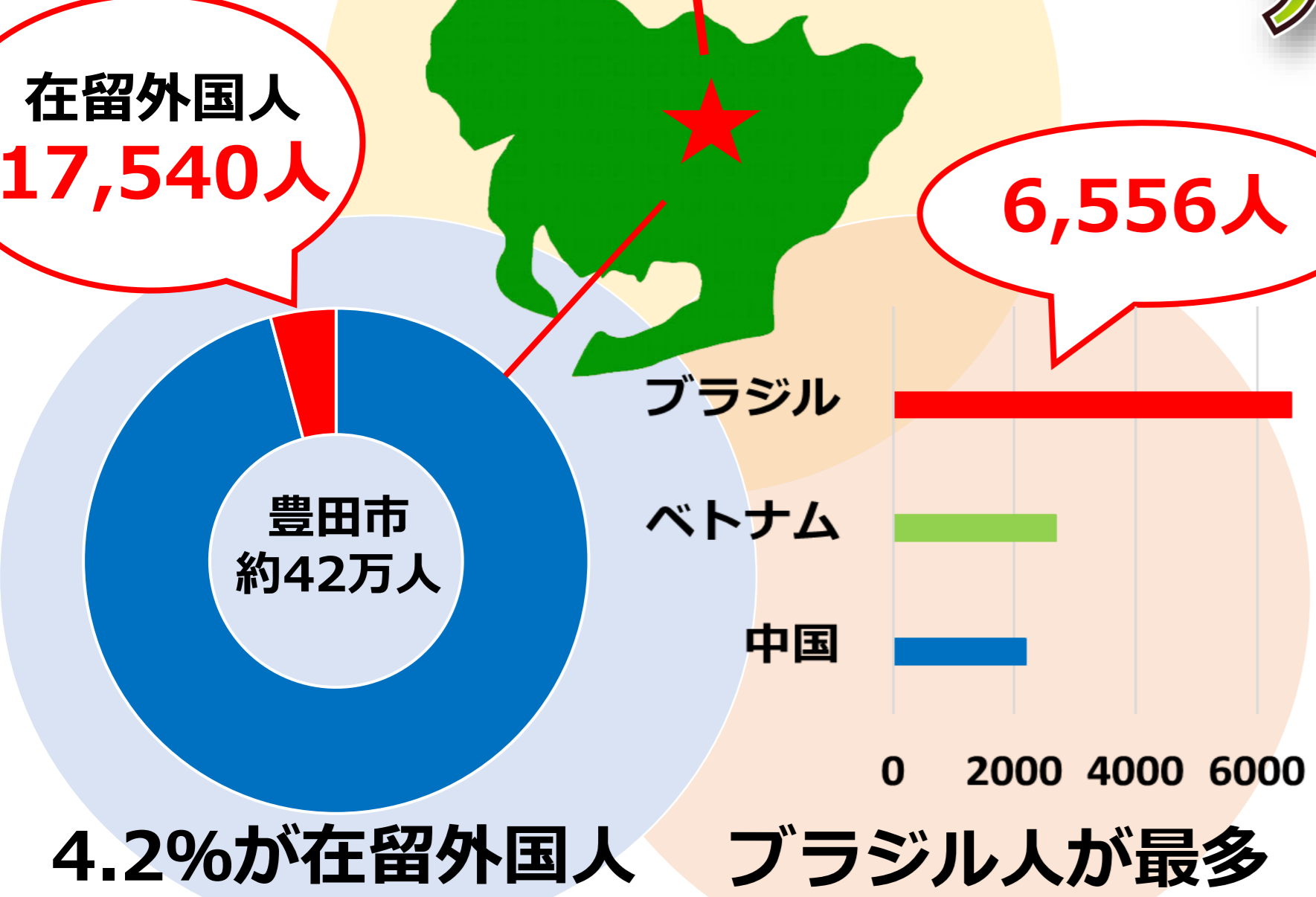
先行研究の検討

グランパス
ホームタウン
名古屋市 豊田市 みよし市

ブラジル人向けプロモーション

- ブラジルグルメの販売
- サンバショーの開催
- ブラジル人500円観戦

- 公式HPの多言語化
- ポルトガル語対応



在留ブラジル人の試合観戦における
阻害要因や観戦経験は不透明

阻害要因：文化的要因によって異なる

- ◆ オーストラリア在住の中国人移民は、余暇活動において**社会文化的**な阻害要因（**社会環境への不快感、言葉の壁**など）に直面する (Tsai et al., 1999)
- ◆ イスラム系在日外国人のスポーツ活動における要望 → **宗教への理解、多言語の使用** (上代ら, 2016)
- ◆ 野外レクリエーションにおいて、日本人とカナダ人では異なる阻害要因に直面する (伊藤ら, 2016)

観戦経験：在留ブラジル人特有の経験の可能性

- ◆ 韓国人と日本人のサッカー観戦動機は異なる (Won et al., 2006)
- ◆ Jリーグ観戦者の観戦動機には、**特定チーム・選手**に対する支援 (上向, 1994) や**選手への愛着** (中澤ら, 2014) がある
- ◆ **共鳴・一体感**場面は満足度と再観戦意図を高める (押見ら, 2010) → 在留ブラジル人も一体感を感じることはできる？

研究目的

グランパスの試合を対象に、在留ブラジル人の試合観戦における阻害要因と観戦経験を明らかにする

調査対象者

調査方法

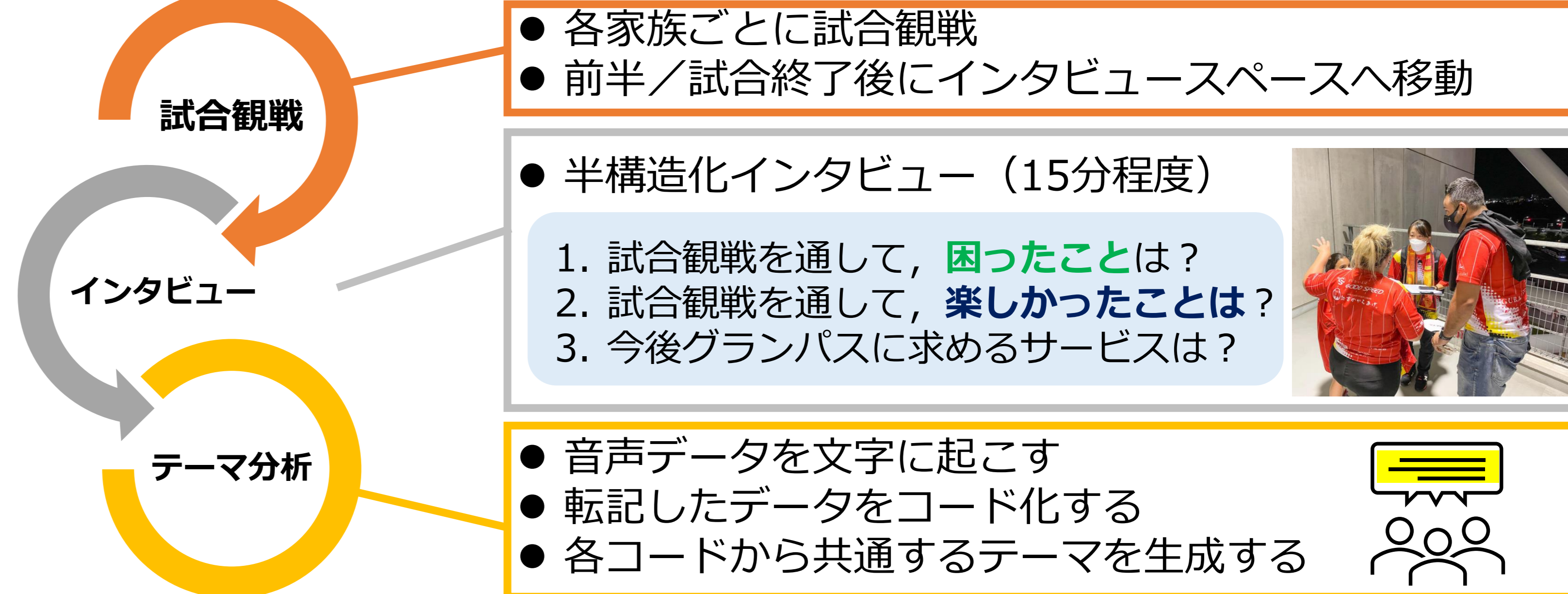
県内在住の在留ブラジル人
4組15人

鯨虎の大祭典
SHACHI NO DAISAITEN

招待

豊田スタジアム
(2022)
8/6 VS 浦和レッズ (2組)
8/19 VS ジュビロ磐田 (2組)

グランパスが手がける夏の一大イベント。スタジアムで街で、クラブと地域がひとつになる。



結果

阻害要因



試合結果

出場選手

3 vs 0
1 vs 0

マテウス カストロ →1ゴール
レオ シルバ
マテウス カストロ →1ゴール
レオ シルバ
レオナルド

観戦経験



考察

結論

● 一般的な阻害要因
● 環境への不快感は**社会文化的**阻害要因 (Tsai et al., 1999)

● **在留ブラジル人特有**の阻害要因
● **社会文化的**阻害要因 (Tsai et al., 1999)

● 一般的な阻害要因
● 情報アクセスの問題は**社会文化的**阻害要因 (Tsai et al., 1999)



● サポーターとの**共鳴・一体感**を感じている (押見ら, 2010)
● より一体感を感じられる演出が必要

● 在留ブラジル人は、**ブラジル選手への愛着**をもつ (上向, 1994)
● 敗戦の際は、観戦全体で満足できる仕組みが必要 (押見ら, 2013)

1. 阻害要因の解消 (求められているサービス)

(例) 言葉: ポルトガル語対応スタッフ
情報の欠如: SNS発信
ブラジル選手の派遣

2. より良い観戦経験の創出

(例) 応援: ブラジル応援グッズ
ブラジルサポーター席

➡ **在留ブラジル人サポーターの獲得**

